

「人と自然に育まれ 温もりのある交流のまち」



平成17年9月25日、旧津和野町と旧日原町が合併して誕生した新津和野町は、水質日本一を誇る清流高津川とその支流津和野川の流域に開けた町で、ブナの原生林が残る安蔵寺山や県立自然公園に指定されている秀峰青野山、モリアオガエルの生息地として有名な地倉沼など四季を通じて楽しめる豊かな自然のほか、吉見氏以来700年余りの歴史に培われた数多くの史跡や旧跡などの文化遺産が残っています。こうした資源を活用し、合併時に策定した新町建設計画をもとに、今日まで新町の一体感の醸成を目指し新しいまちづくりを進めて参りました。

しかしながら、都市偏重の政策の結果生じた地方と都市との格差は、地方の衰退という結果を招き、もはや一つの市や町ではどうにもならない状況に陥っています。このため、国においては地方に視点を移した政策の転換が図られていますが、しかしながら、地方の衰退は日に日に進んでいるようにさえ感じられます。

こうした中、右肩上がりの経済成長期の総花的な考え方を見直し、限られた中で取捨選択を行い、町民参加の協働のまちづくりを推進するために、第1次津和野町総合振興計画を策定しました。

新たな時代に向けて策定したこの計画により、ふるさと津和野に誇りと愛着を持ち、一人ひとりが生きがいを持てるような社会参加を促すと共に、豊かさを実感できる地域社会の実現を目指して、町民の皆さんと全力でまちづくりを進めてまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました津和野町総合振興計画等審議会委員の皆様にご心からお礼を申し上げます。

平成20年3月

津和野町長 中島 巖

津和野町民憲章

平成18年9月30日 告示第88号

私たち津和野町民は 秀峰青野山や清流高津川の美しい自然と 先人の築いた郷土を誇りとし ここに町民憲章を定め 希望に満ちたまちづくりに努めます

- 1 ふるさとの自然を愛し 住みよい環境をつくりましょう
- 1 学ぶ心を育て 薫り高い文化のまちをつくりましょう
- 1 働くことをよろこびとし 豊かな産業をつくりましょう
- 1 助け合う心を大切にし 明るい家庭や地域をつくりましょう
- 1 多くの人々と交流し 開かれたまちをつくりましょう

町の花・木・鳥



■町の花「石躑（つわぶき）」

つわぶきは、秋から初冬にかけて小さな可憐な黄色い花を咲かせるキク科の植物です。津和野の地名の語源は、「つわぶきの生い茂る野」であるともいわれており、津和野になじみの深い花です。



■町の木「楠（くすのき）」

下瀬山城址を望む大元神社跡にそびえる楠の巨樹は、津和野の歴史を見据えて樹齢およそ500年、鳥根県で一番大きな木として県の天然記念物に指定されています。



■町の鳥「白鷺（しらさぎ）」

白鷺は、ダイサギ、チュウサギ、コサギなど白い鷺類の総称です。津和野には国の重要無形民俗文化財に指定されている「弥栄神社の鷺舞」があり、優美な姿が白壁の街並みに映えています。

目次

CONTENTS

第1部	序 説	1
	1 計画策定の趣旨	3
	2 計画の性格	3
	3 計画の期間	3
	4 計画の構成	3
	5 計画策定的前提	4
	6 他の計画との関連	4
第2部	基本構想	5
	I まちづくり基本理念	7
	II 土地利用計画・施設計画の基本方向	9
第3部	基本計画	11
	第1章 ふるさとの自然を愛し住みよい環境をつくるまちづくり	13
	1-1 自然環境	13
	1-2 町並みの整備	15
	1-3 公園と緑地	17
	1-4 環境衛生	19
	1-5 道路と交通	23
	1-6 消防・防災・国民保護	26
	1-7 住宅	28
	1-8 生活用水	30
	1-9 地籍調査	32
	第2章 学ぶ心を育て薫り高い文化のまちづくり	34
	2-1 学校教育	34
	2-2 社会教育	39
	2-3 文化の振興	43

第3章 働くことを喜びとし豊かな産業を育てるまちづくり	47
3-1 観光	47
3-2 商業	49
3-3 工業	51
3-4 農業	52
3-5 林業	56
3-6 水産業	58
第4章 助け合う心を大切に明るい家庭や地域をつくるまちづくり	60
4-1 定住施策の推進	60
4-2 保健・医療	63
4-3 地域福祉	65
4-4 高齢者福祉	67
4-5 障害者福祉	69
4-6 児童福祉	71
4-7 人権・同和教育	73
第5章 多くの人々と交流し開かれたまちづくり	75
5-1 国際交流の促進	75
5-2 文化交流の推進	77
第6章 計画実現の方策	78
6-1 町民と行政が一体となったまちづくり	78
6-2 行財政運営	80
6-3 広域行政の推進	82

第4部 まちづくりプロジェクト	85
《まちづくりプロジェクトとは》	87
《まちづくりプロジェクトの内容》	87